



# 園だより～最終号～



西大和学園補習校 ロミタ校舎 幼稚園

さくら組 白井 峰世

## 1年間ありがとうございました！

この度は、ご卒園おめでとうございます。

週に一度、四時間という限られた時間の中で、子ども達はその時その時を大切に、多くの事を吸収し学んでくれたと感じています。ご家庭では出来ない日本語環境作りを常に考え、保育をして参りました。家で触れる機会がないと思われる「紙芝居」は多く取り入れ、絵本も含め『読み聞かせ』の時間を多く設けました。すぐにお話の世界に入り込み、笑い・驚き・・・みんなのリアクションが良すぎて(笑)、盛り上がった日も多々。2月からは短い絵本を子ども達に読んでもらい、聞く楽しさだけでなく、読み聞かせる楽しさも味わいました。

日本語を分かり合えるお友だちとの関わりを深めようと「花いちもんめ」「あぶくたつた」「ゆうびんやさん」など、外遊びでもたくさん日本の伝承遊びやグループ遊びを保育の中に盛り込みました。4月当初からクラスに溶け込み、いろいろなお友だちと関わり、何に対しても意欲的に、目をキラキラさせて参加していたさくらぐみさんが、何よりも印象的で、お帰りの♪お片づけ♪を弾くと「え～！まだかえりたくない！」「もっとあそびたい！」「(担任)え!?!じゃあ、幼稚園にお泊りする？」「うん！」と、そんな日も！補習校の時間を十分に楽しんでいる姿が嬉しくてならず、私も一緒になって遊び、笑い、いつしかこちらが子ども達からパワーをもらう土曜日となっていました。



ワークブックのお勉強は、1ページの中に幾つ文字を書いたことでしょ・・・どうぞご家庭でも見返してみてください。筆圧も文字の形もこの1年で大きく伸び、驚くほどだと思います。個々の頑張りを十分に褒めてあげたいです。読み書きだけでなく、この1年で話を聞く姿勢も身に付きました。落ち着いた気持ちで取り組む姿は、今後様々な場できっと役に立つと思います。宿題や日本語につまずいた時もあったかと思いますが、ここで過ごした時間は、子ども達の日本語習得の糧となっていくことと信じています。

さあ、いよいよ小学1年生！この先日本語学習の壁にぶつかる事もあるかもしれませんが、2つの文化を理解し話せることは本当に凄いことです！日本の伝統行事を体験し、色々な人と出会い、子ども達がこの素晴らしさに気付いた時、自らの力で努力し、飛躍していくことと思います。

最後に、家庭でのサポートや園生活へのご理解、いつも温かく見守ってくださった保護者の皆様、1年間ありがとうございました。ご家庭との連携で無事この日を迎えられたことに感謝の気持ちで一杯です。お子様の長い人生の僅かな時間、担任として関わられたことを心から嬉しく思っております。本当にありがとうございました！！



☆さくらぐみのみんな  
そつえんおめでとう☆  
1ねんかん たのしい  
じかんをありがとう！  
いつまでも おうえん  
しています！みんなの  
ことがだいすきです！  
みねよせんせいより